

手足口病のお子さんが急増しています!!

先週末より手足口病と診断されるお子さんが出始め、今日はひよこ組・桃組で6名が欠席しています。また、手足口病と診断されていなくても手足に発疹が出ているお子さんもいます。

手足口病は乳幼児の間で流行するウイルス性の夏風邪の一種で、飛沫感染します。発熱は微熱程度とされていますが、最近は40℃近い高熱がでるケースも多いです。手足の発疹はほとんど痛みませんが、口の中は痛くて食べられなくなることもあります。症状は3～5日程度で治まりますが、その後2～4週間は便からウイルスが出ます。大人も感染することがありますので、十分注意しましょう。手足口病の症状で医療機関を受診する時は、園で手足口病が流行していることをお伝えください。

* 手足口病での欠席者数 (7/16 現在)

	ひよこ組	桃組	桜組	梅組	竹組	松組
手足口病	4	2	0	0	0	0

手足口病の症状

手足や口の中に水疱
や発疹がでる

口の周りや膝、お尻な
どにでることもある

2～4週間は便から
ウイルスがでる

口の中の水疱がしみて食べ
られなくなることがある

食欲がないときは、水分補給を
しっかり行いましょう。食欲が
あるようなら、冷たいスープな
ど口当たりがよく刺激が少な
いものを与えてみましょう。

熱は出ても微熱程度と言わ
れているが、40℃近い高熱
が出ることもある。

手足口病は「熱がなく、食事ができて元気がよければ」登園できます!